

次代を担う特徴的な機械の紹介



↔↕2本の腕を持つ双腕ショベル。1本のレバーで6自由度のフロント部を操作し、挿んで切るなどの協調動作も可能。旋回、走行を含め16自由度を持つが、直感的な操作で短時間での習熟可能。(発売前)



⇄6トンクラスのハイブリッドショベル。エンジン出力を発電機により電力に変換し、ブーム・アーム・バケットを油圧ポンプと電動モーターで駆動、上部旋回を電動モーターで直接駆動するシリーズ型ハイブリッドを採用。バッテリーからのパワーアシスト、エネルギー回生などで40%燃費を低減。(発売前)





⇨これまでとは異なる形状の新型ブレードを搭載（シグマドーザ）したブルドーザ。ブレード中央部に張り出し部位を設け、車体の推進力を集中させると共に掘削抵抗を低減。また、ブレード後方への膨らみで掘削土砂を抱え込み側方への土砂こぼれを低減。ロックアップ付き自動変速パワーラインと合わせ、メーカー内比較で燃費効率を25%向上。（発売中）

⇩ブルドーザをベースマシンにした対人地雷除去機。専用の作業アタッチメント、防弾キャビン、専用ミッション、遠隔操縦用ラジコンシステムを搭載。現地テストでは500 m³/h以上と高い作業速度を達成。（アフガニスタンで実稼働中）



⇨7トンクラスのバッテリーショベル。Liイオンバッテリーを動力源とし、フロント部は油圧駆動、走行・旋回は電動モータでダイレクト駆動。アイドルストップ、エネルギー回生などの機能を持ち、現場でのCO₂排出はゼロ、発電時を含めて45%削減。（受注対応中）

